

2023年1月例会報告  
風土記1300年の歴史をめぐる（石岡市）

開催日 2023年1月11日（水）  
集合場所 石岡駅西口2Fステーションパーク  
集合時間 9時00分  
スタート時間 9時15分～  
コース 石岡駅西口→登録有形文化財見学→府中城跡→国府跡  
→常陸國総社宮→恋瀬川サイクリングロード  
→風土記の丘（昼食）→鹿の子遺跡→常陸國国分寺尼寺跡  
→国分寺跡→石岡駅西口  
距離 16km  
参加者 14名  
天候 快晴

ウォーキング状況

2023年最初の例会となりました。  
今年も皆様と一緒に楽しく歩ける企画を計画しますので宜しくお願いします。

石岡駅は最近リニューアルされ非常に綺麗になりました。  
集合場所はステーションパークで、改札を出て西口に向かうと同じ2階フロワーにあります。小・中規模の集まり場所として利用出来るようになりました。

集合時間の9時には時計台の時計部分が下がり、人形が現れ、踊りとお囃子で歓迎をしていただけました。



石岡駅を出発し坂を登り金比羅神社をお参り後、登録文化財の建造物が並ぶ中町通りを進みます。この登録制度は建築後50年を経過し、歴史的景観に寄与し、デザインがその時代を反映し、再現することが容易でない物が選ばれています。この通りに7家もあり昭和の風情を醸し出しています。

その後、神社通りから松平家墓所がある照光寺を参拝し、青屋神社、陣屋門府中城土塁、小学校校庭に埋まっている常陸國街跡を見学後、常陸國総社宮にて、今年も元気にウォーキングを楽しめるように祈願し記念撮影。



石岡台地から降り恋瀬川サイクリングロードを歩きます。  
背中に太陽の光が当たり汗ばむ陽気です。  
正岡子規が水戸紀行で詠んだ  
「白雲の蒲団の中につつまれてならんで寝たり女體男體」  
の筑波山は蒲団もなくクッキリと見えていました。



高速道路の高架下を通り、栗田橋の手前から右に進み薬師堂古墳で一休憩。  
坂を登り風土記の丘に到着。  
獅子頭がある公園のベンチで少し早い昼食後、獅子頭にて記念撮影。



駅からみてここが折り返し地点で、入口にある長屋門を通り、柏原池公園へ。  
公園では余りにも天気が良かったので、予定には無かったのですが、  
日向ぼっこ休憩をしました。

国道355線を横切り、鹿の子遺跡跡を經由し常陸國国分寺尼寺跡に到着。  
今は何もないのですが、奈良時代の姿を想像し、この建物をみて、  
ここに住んでいた住民は何を思ったのだろうと考えさせられました。  
その後、常陸國分寺跡を經由して石岡駅にゴールしました。

石岡の地は古墳時代から栄えていましたので、地面の下には何層もの  
歴史が積み重なって現在の街があります。  
今回の例会で風土記1300年の歴史の一端を感じていただけたら  
幸いです。

記 松崎 寛